

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

令和5年6月28日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

大阪府大阪市福島区鷺洲2-15-24

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

イサム塗料株式会社

代表取締役社長 北村 倍章

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項）
の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称 および代表者の氏名）	イサム塗料株式会社 代表取締役社長 北村 倍章
事業者の住所 （法人にあっては、主たる 事務所の所在地）	大阪府大阪市福島区鷺洲2-15-24

1 事業所の概要

事業所の名称	イサム塗料株式会社 滋賀工場				
事業所の所在地	滋賀県草津市笠山8-2-1				
主たる事業	細分類番号	1	6	4	4 塗料製造業
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を 県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室 効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を 県内に有する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者				

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	令和3 年度 ~ 令和4 年度
報告対象年度	令和4 年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善対策	室内空調温度設定緩和による省エネ	継続実施中
2	設備導入対策	空調サーキュレータによる省エネ	計画・検討中
3	運用改善対策	空調機のフィンコイル清掃による省エネ	計画・検討中
4	設備導入対策	最新高効率LED照明設備への更新	令和3年度に実施
5	設備導入対策	最新高効率空調機への更新	計画・検討中
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>【目標】 基準年度(令和2年度)と比較して、計画終了時(令和4年度)に以下目標数値の達成を目指す。 尚、令和3年度の報告は、途中経過報告とする。 ①電力使用量: 基準年度から 40,000kWh削減 ②CO₂排出量: 基準年度から 20.0t-CO₂削減</p> <p>※実績を目標と適切に対比させるため、計画期間中の温室効果ガス排出量の算定は、令和2年度(0.340kgCO₂/kWh 関西電力調整前)の係数に固定して計算する。</p> <p>【結果】 ①電力使用量: 41,816kWh削減(令和2年度: 2,187,560kWh→令和4年度: 2,145,744kWh) ②CO₂排出量: 8t-CO₂削減(令和2年度: 935t-CO₂→令和4年度: 927t-CO₂)</p> <p>【評価】 目標達成とはならなかったが、照明をLED化することにより大きな電力削減をする事は出来た。 今後も空調の更新やその他運用改善をすることで、事業所内の電力削減やCO₂排出量削減に全社員一丸となって取り組んで行こうと思う。</p>
--